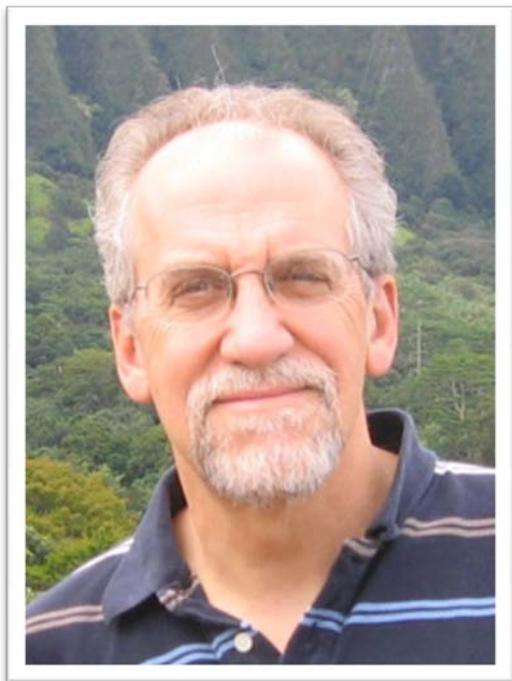


アメリカ・メリーランド大学 Peter Leone 博士特別セミナー

ーアメリカの障害をもつ少年の矯正教育に学ぶー



Peter Leone 博士（メリーランド大学特別支援教育学部教授）
専門：情緒行動障害（Emotional Behavioral Disorders）

Leone 博士は触法青少年の介入と行動障害に関連する多角的な問題の臨床的検討を長年実践してきた。米国でも有数の貧困・犯罪の問題を抱えるワシントン DC やロサンゼルスにおける実践を通して、環境や文化が行動障害の発生に果たす役割の重要性を認識し、触法青少年のためのプログラムの実施には多領域における連携が必須だと考えている。研究テーマは、触法少年が教育を受ける権利とそれに関連する政策について。1999年から2006年には国立教育・障害・少年法センター（National Center on Education, Disability, and Juvenile Justice: EDJJ）のセンター長を務めている。また、行動障害をもつ青少年の効果的治療と教育に関する論文や著書、国内外における発表は多数。

参考リンク：National Center on Education, Disability, and Juvenile Justice (<http://www.edjj.org/>)

日時：2012年6月2日（土）13:30-16:30、6月3日（日）10:00-16:00

6月2日：テーマ「アメリカの少年司法制度：教育と治療の新しい視点から」

6月3日：テーマ「アメリカにおける実証に基づいた矯正教育」

（質問・ディスカッションの時間を取ってあるので奮ってご参加下さい。専門通訳付き）

会場：ウインクあいち（JR名古屋駅より徒歩2分）<http://www.winc-aichi.jp/>

参加費用：6月2日5,000円、6月3日9,000円

主催：アスペ・エルデの会

後援：浜松医科大学 子どものこころの発達研究センター（予定）

詳細・申込：アスペ・エルデの会（内容は随時更新）

（6月2日：<http://www.as-japan.jp/seminar/91>）（3日：<http://www.as-japan.jp/seminar/92>）

問い合わせ先：浜松医科大学 染木（someki@hama-med.ac.jp）